新たな1ページを刻む“特別な夏”

HBCジュニアオーケストラ最大のイベント「サマーコンサート」41回目の今年は『創立60周年記念』と銘打っての“特別なサマコン”です。

HBCジュニアオーケストラが誕生したのは1964（昭和39）年11月21日。北海道では初めてのジュニアオーケストラとして創立されました。指揮を藤学園オーケストラ指揮者の斉藤信和先生（故人）にお願いし、総勢79名の団員が札幌市民会館のステージで初演奏を披露。以来、道内はもちろん道外、さらに海外でも演奏を行い、オーケストラの演奏を届けてきました。1997年からは日本フィルハーモニー交響楽団でフルート奏者として活躍、現在は北海道教育大学名誉教授の阿部博光先生の指導のもと活動を続け、今年の11月ついに60周年を迎えます。

60年といえば人間でいうと“還暦”ですが、ジュニオケは毎年、新しい団員を迎え入れ、さらに毎週の練習で成長し続ける団員達がその時にしか聴けない、今のジュニオケでしか奏でられない旋律を披露し続けています。そうして創立以来、たくさんの団員達が旋律を一度も止めることなく、歴史と伝統を紡ぎ続けてきました。

去年のサマコン以降に入団した団員は全団員のほぼ三分の一にあたる30名。ジュニオケ団員として初めてのキタラ大ホールでの演奏となります。どんな気持ちでどんな演奏を聴かせてくれるのか。去年のサマコンを経験した団員達はその経験をもとにどれだけ成長した姿を見せてくれるのか。新しいHBCジュニアオーケストラは、どんな新たな歴史の1ページを刻むのか。楽しみとドキドキがいっぱいです！

今年のメインはサン＝サーンスの交響曲第3番。ピアノとパイプオルガンも入り、華麗さと重厚さで圧倒するこの交響曲はまさに60周年記念のサマコンにふさわしい曲といえるでしょう。

60周年という特別な年に、今の自分たちでしか作り出せない演奏で、新たな歴史のページを刻むHBCジュニアオーケストラの姿と音楽にかたむけるひたむきな情熱をぜひ、キタラのステージで感じてください！

HBCジュニアオーケストラ事務局長 **山田 考志**

常任指揮者 阿部 博光 ABE Hiromitsu, Conductor

函館生まれ。1976年東京藝術大学入学。第45回日本音楽コンクールフルート部門入選。在学中に日本フィルハーモニー交響楽団へ入団。1980年東京藝術大学卒業。1982年文化庁芸術家在外研修員としてスイスのバーゼル市に留学。P・L・グラーフ、R・メラーンの両氏に師事。元日本フィル首席フルート奏者。1995年北海道教育大学岩見沢校に赴任。これまでに、札幌市民芸術祭大賞、札幌文化奨励賞、北海道文化団体協議会賞、札幌芸術賞を受賞。故小松昭五、細川順三、三村園子、故小泉剛、故吉田雅夫の各氏に師事。現在、北海道教育大学名誉教授、同大学岩見沢校、札幌大谷大学各非常勤講師。HBCジュニアオーケストラ常任指揮者。札幌フルート協会会長。現在、後進の指導にあたりながらリサイタル、室内楽を中心に幅広い活動を行っている。2024年10月31日には、Kitara大ホールで「阿部博光フルート協奏曲のタベ－古希を迎えて－」（指揮：広上淳一 管弦楽：札幌交響楽団）を開催。

チェロ 向井 航 MUKAI Wataru, Cello

1980年札幌生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業、東京藝術大学音楽学部を経てハンガリー国立リスト音楽院に留学。2006年CHANELピグマリオンデイズアーティスト。フュージョンバンド「クラスタシア」でデビュー、5枚のアルバムをリリース。2007年、関西フィルハーモニー管弦楽団特別契約首席チェロ奏者に就任。ソリストとして札幌交響楽団、関西フィル、京都フィル、新日本フィル、トビリシ音楽院交響楽団と共演。オーケストラメンバーとして宮崎国際音楽祭、PMF、トランスシベリア芸術祭、ジョルジュ・エネスコ音楽祭、ジョージア・シンフォニエッタ首席奏者兼通奏低音及びソリストとしてトビリシ・バロック音楽祭に出演するなど国際的に活躍。久石譲 Future Orchestra Classics首席奏者。上原ひろみザ・ピアノクインテットメンバーとして30回以上に及ぶブルーノート東京公演、全国ツアー、フジロックフェスティバルなどに出演。テラーク（USA）より発売のCD「Silver Lining Suite」を録音。「向井航ストリングス」を主宰してNHK大河ドラマなど、映画やテレビドラマ作品のレコーディングを手掛ける。スタジオジブリ「君たちはどう生きるか」ではストリングスレコーディングメンバー編成及び録音を担当。HBCジュニアオーケストラには、1992年から1999年まで在団。

2025年1月5日（日）「HBCジュニアオーケストラ創立60周年記念特別演奏会」開催
（札幌コンサート ホールKitara 大ホール）

HBCジュニアオーケストラ60年のあゆみ

1964（昭和39）年11月21日
初めての入団オーディション実施。約50人が応募。この日を設立日とする。創設指揮者は斉藤信和氏（藤女子中学校・高等学校教師）

初代常任指揮者の斉藤信和氏

1964（昭和39）年12月24日
札幌市民会館大ホールでの「HBCクリスマス・ファミリー大会」で最初のコンサート。

HBCクリスマス・ファミリー大会

1965（昭和40年）7月31日～8月4日
北見・斜里・釧路・帯広へ初の演奏旅行。この年、札幌市民劇場奨励賞を受賞。

帯広市民会館での演奏会（1965.8.3）

1977（昭和52）年10月29日
初の区民センターでのコンサート

第1回楽しいオーケストラ・コンサート（札幌市西区民センター）

1978（昭和53）年8月13日
FTV（福島テレビ）ジュニアオーケストラと合同演奏会
（北海道厚生年金会館大ホール）
翌1979年には福島県文化センターで合同演奏会をおこなう。

1982（昭和57）年8月10日
「第1回HBCジュニアオーケストラ・サマーコンサート」
（札幌市民会館大ホール）
この年からサマーコンサートがスタート。

1987（昭和62）年3月29日～4月5日
HBC創立35周年記念アメリカ・ポートランド親善演奏旅行
初めての海外演奏会。札幌の姉妹都市アメリカ・ポートランド市のウィルソン高校で演奏会をおこなう。
この年、北海道文化奨励賞を受賞。

アメリカ・ポートランド市 ウィルソン高校ホールでの演奏会

1991（平成3）年7月31日～8月6日
ロシア・ノボシビルスク市親善演奏旅行

ノボシビルスク市での演奏会

1997（平成9）年8月2日
「'97HBCジュニアオーケストラ・サマーコンサート」
（札幌コンサートホールKitara大ホール）
この年に阿部博光氏が常任指揮者に就任。
この年からKitara大ホールでサマーコンサートを開催。

常任指揮者に就任した阿部博光氏

2002（平成14）年1月14日
HBC創立50周年記念「ベートーヴェン交響曲第9番演奏会」
（札幌コンサートホールKitara大ホール）

指揮の小林研一郎氏

2005（平成17）年7月24日
創立40周年記念
「HBCジュニアオーケストラ2005サマーコンサート」
客演指揮者広上淳一氏を迎え、マーラーの交響曲第1番「巨人」を演奏。
このコンサートで「平成17年度札幌市民芸術祭奨励賞」を受賞。

2015（平成27）年1月11日
HBCジュニアオーケストラ創立50周年記念特別演奏会
（札幌コンサートホールKitara）
現役団員とOB・OG合わせて約150人でショスタコーヴィチの交響曲第5番他を演奏。
ヴァイオリン独奏はOBの成田達輝さん。
この年、北海道文化賞受賞。

2018（平成30）年3月24日～30日
6回目の海外演奏旅行 ウィーン演奏旅行。ウィーン学友協会・黄金のホールでの演奏会などをおこなう。

2020（令和2）年8月30日
「HBCジュニアオーケストラ2020サマーコンサート」
新型コロナウイルスの影響で練習ができず、オンライン練習等を実施。舞台上の密を避けるため管楽器をステージ後方の2階席に配置し開催 。

第1回目のオンライン練習
（旧社屋ラジオ第1スタジオ）

管楽器をステージ後方の2階席に配置

2021（令和3）年8月9日
HBC創立70周年記念
「HBCジュニアオーケストラ2021サマーコンサート」
ジュニオケOBの富岡廉太郎氏をゲストに迎え、ドヴォルザークのチェロ協奏曲で共演。
また、サマコンでは10年ぶりにHBC少年少女合唱団と共演。

サマコンでは10年ぶりの少年少女合唱団との共演

2022（令和4）年7月30日
11年ぶりにPMFピクニックコンサート出演
（指揮：ダニエル・マツカワ氏）

2023（令和5）年8月12日
40回目となる2023サマーコンサートを4年ぶりにほぼ制限なしで開催。
ゲストはOBでヴァイオリニストの扇谷泰朋氏。

2024（令和6）年3月25日
福岡ジュニアオーケストラとの初の合同演奏会
（福岡シンフォニーホール）。アンコールでは 、両オケの指揮者が一緒に指揮をして「威風堂々」を演奏 。

2024年 秋の入団オーディション ～ジュニオケで青春しましょう！～

日　　時 ／ **2024.9.8**（日） ※時間は応募者に直接連絡「9月5日（木）応募締切り」
場　　所 ／ HBC北海道放送内
曲　　目 ／ 任意の自由曲 ※伴奏なしで演奏
応募対象 ／ 小学3年～高校2年で下記の応募資格を満たしている児童・生徒
応募資格 ／ HBCで毎週日曜日に行っている練習（午前9時～正午）に熱意をもって参加できること
オーケストラの活動に仲間とともに積極的に取り組むことができること（小学3年は追加条件あり）

応募方法 ／ HBCホームページ内のHBCジュニアオーケストラ団員募集ページにある「応募フォーム」から
https://www.hbc.co.jp/hbc/jr_orch/bosyu/index.html

HBCジュニアオーケストラ事務局
Tel 011-232-5842（月～金 午前10時～午後5時・祝日は休み）

※ヴィオラ・コントラバス・オーボエ・クラリネット・ファゴット・ホルン・トロンボーン・ チューバなど貸し出し可能な楽器もありますので、事務局までお問い合わせください。
練習の見学、演奏体験もできますので、応募フォームからお申込みください。